

## 「保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2017」

### 発行遅延のお詫び

9月29日発行予定とご案内しておりました「保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2017」ですが、この度、編集上での不手際が生じたことにより、発行時期が大幅に遅れることとなりました。本誌の発行をお待ちの皆様、ならびに関係各位には大変なご迷惑をおかけしておりますことをここに深くお詫び申し上げます。今後はこのような不手際のないよう、再発防止のための十分な対策を講じて参ります。

発行の準備が整い次第、ホームページにてご案内いたしますので、今しばらくご猶予くださいますようお願い申し上げます。

なお、本件についてのお問い合わせは、大変恐れ入りますが協会事務局までお願いいたします。

【お問い合わせ先 TEL: 03-3453-9904/E-mail: [office@jiha.sakura.ne.jp](mailto:office@jiha.sakura.ne.jp)】

## 日本医療福祉建築協会 協会賞表彰式＋授賞記念見学会開催案内【再掲】

INFORMATION FROM JIHA 2017. 9. 1号にて募集いたしました標記表彰式＋授賞記念見学会ですが、引き続き参加申込みを受け付けております。ご希望の方は下記申込方法に従ってお申込み下さい。

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 <http://www.kchnet.or.jp/>

- 日 時 2017年10月26日(木) 13:00-16:00
- 所在地 岡山県倉敷市美和 1-1-1
- 設 計 浦辺建築事務所(現・浦辺設計)(～1992年)、浦辺設計+UR設計・JV(～1999年5月)、以降 UR 設計
- データ 1,166床/地上14階・地下1階/RC造、S造、一部SRC造/延148,291㎡
- 特 徴 1923年に83床で開院以来、地域医療の中核を担ってきた。1963年、来る創立50周年に向け全面増改築を宣言、1981年に成長と変化が可能な1103床となる。以後もマスタープランに沿い、創立期の「治療本位」「病院臭がなく明朗」の理念を守りつつ、医療の進歩と変化に常に追従。1室の増築や度重ねての増築・改修、既存部のシームレス改修等も行い、現在に至る。
- 交 通 JR山陽本線「倉敷」駅より 徒歩15分。  
下電バス「中庄駅行」「児島駅行(天城線)」「茶屋町駅行」で「中央病院前」下車。
- 定 員 50名(JIHa会員・会友に限る)
- 参加費 3,240円(税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：3.0時間(予定)  
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

### ⌘ 申込方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。FAXによる申し込みも受け付けますが、事務量軽減のため、なるべくE-mailをご利用下さい。
- 2) 記入事項：件名「協会賞表彰式＋授賞記念見学会参加申込み」を明記の上、  
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレス or FAX番号、⑤〒・住所(返信先)を記載のこと。
- 3) 申込人数：法人会員の申込人数の制限は致しませんが、個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 4) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、メールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせ下さい。
- 5) 定員に達し次第、受付を終了とし、ホームページにてその旨ご報告します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail: office@jiha.sakura.ne.jp FAX: (03) 3453-7573

## 東アジアシンポジウム 2017 開催のご案内

東アジアシンポジウムは、アジア近隣諸国との国際交流・医療福祉施設の建築に関する情報交換を目的として、日本・韓国・中国の東アジア3か国の持ち回りで、ほぼ隔年で行っているものです。

第1回シンポジウムが2004年に東京で開催されたのを初めとし、これまでに2巡開催され、今年秋に3巡目の最初の東アジアシンポジウムが日本・東京で開催される運びとなりました。

今回は「スマートホスピタル」をメインテーマとして、関連するいくつかのサブテーマを設けました。シンポジウムでは各国代表あいさつの後、河口豊氏（JIHa前会長）に基調講演をしていただき、その後に各国のプレゼンテーションを行う予定で準備を進めております。各国の医療施設作品を講評するポスターセッションも企画しました。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

JIHa 国際委員会 委員長 巖 爽

### 記

#### 東アジアシンポジウム 2017

Symposium on Healthcare Architecture in East Asia 2017

- 日 時 2017年11月20日(月) 10:00~17:00
- 会 場 東洋大学赤羽台キャンパス (東京都北区赤羽台1-7)
- テ ー マ Sharing Knowledge for Next-Generation “Smart Hospital”
- プログラム 次ページ参照
- 参加費 5,000円(税込)
- 参加申込み 件名を「東アジアシンポジウム参加希望」とし、参加者名、所属、連絡先を明記して、E-mail([office@jiha.sakura.ne.jp](mailto:office@jiha.sakura.ne.jp))宛にお申し込み下さい。
- 主 催 日本医療福祉建築協会 (JIHa)
- 共 催 中国医院協会 (HASRB)  
韓国医療福祉施設学会 (KIHA)

建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

申込み及び問い合わせ JIHa 事務局 E-MAIL: [office@jiha.sakura.ne.jp](mailto:office@jiha.sakura.ne.jp)

## 東アジアシンポジウム 2017 プログラム

11月20日(月)

- 10:00-10:15 **Opening Ceremony**  
Opening Address  
Jun Ueno, Japan Institute of Healthcare Architecture  
Kwon, Soonjung, Korea Institute of Healthcare Architecture  
Chen Guoliang, Chinese Hospital Association, Hospital Architecture System  
Research Branch
- 10:20-10:50 **Keynote Speech**  
The Summary of Health Supply System in South-East Asian Nations / Yutaka Kawaguchi, Japan
- 10:55-11:55 **Session A: Growth and Change of Healthcare Architecture**  
1. BIG WAVE- New paradigm of Korea University hospital extension and remodeling / Jin Woo, Lim, Korea  
2. The Application of BIM in Hospital Project Lifecycle / Li, Yongkui, China  
3. Old Hospital Renovation Proposal / Chiang, Chih-Chuan, Taiwan  
4. Our Experience of Smart Master Planning for Old Hospital in Korea / Nae-Won Yang, Korea
- 12:00-12:30 **Session B: Post-Disaster Hospital Design**  
1. Disaster Resilience in Hospital Engineering and Architecture / Akihiro Kondo, Japan  
2. The Impact of MERS Outbreak (2015) on the Design of Soon Chun Hyang University New Hospital, Cheonan, South Korea (2017) / Haram Han, Korea
- 13:45-15:00 **Session C: Healing Environment in the Aging Society**  
1. Toward Creating a Base of Integrated Community Care System: A Case from T Medical Center / Wen-Jing Chiang, Taiwan  
2. Hospital Ward Design for Terminal Phase Geriatric Patients / Ruka Kosuge, Japan  
3. Mediplex Sejong Hospital Project: New models for mid-sized local hospital / Chansik Park, Korea  
4. Aging Society and the Rehabilitation Environment of Women and Children / Chang, Shih Chih, China  
5. Design Strategy Study of Chinese General Hospital for Elderly Patients / Zhang Chunyang, China
- 15:05-15:50 **Session D: New Trend of Architecture Design**  
1. Challenges and Opportunities of Healthcare Architecture Design in China / Ying Zhou, China  
2. One Step Ahead in Healthcare Architecture / Hee-Jung Chung, Korea  
3. Architect Liability System in China - explore healthcare architecture design / Cheng Zhuo, China
- 16:00-16:30 **Poster Session**
- 16:30-16:45 **Closing Ceremony**

\* 敬称略、タイトル・発表者等は変更されることがあります。



～．～

## 第33回全国トイレシンポジウム2017のご案内

まちの中のそれぞれのトイレは大きく進歩してきましたが、まちづくりという観点からのトイレの位置付けは、まだまだ課題が少なくありません。

今回のシンポジウムでは、トイレとまちづくりをより深く関係づけ、まちの中のトイレを「まちなかトイレ」としてとらえ、誰もが楽しく歩けるトイレの在り方を広く考察していきたいと思えます。

**テ ー マ** 「誰もが楽しく歩けるまちへー「まちなかトイレ」を考える  
ートイレ先進都市横浜からの発信ー」

**日 時** 2017年11月18日(土)10:00～17:00

**会 場** 横浜市旭公会堂 (神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12 旭区総合庁舎4階)

**参 加 費** 無料 (概要集2,000円程度 (実費販売))

**主 催** 一般社団法人日本トイレ協会

### プログラム案 【午前の部】

9:30 開会挨拶  
日本トイレ協会／横浜市

9:40-10:30 基調講演  
「横浜のまちづくりとトイレ」  
講師：高橋 志保彦 (建築家、都市デザイナー)

10:30-11:10 特別講演  
「世界のトイレの最新事情」※スピーチは英語、逐次通訳  
講師：Mr. Jack Sim (世界トイレ機構－World Toilet Organization(WTO))

11:10-11:40 「グッドトイレ選奨」応募作品のプレゼンテーション  
進行：村上 八千世 (アクトウェア研究所)

11:40-12:00 特別プログラム  
子どもたちへ、トイレのメッセージソング『あしたトイレにいこう』  
唄：サトミツ&ザ・トイレッツ

12:00-12:10 グッドトイレシンボルマーク公募・最優秀賞表彰式

12:10-13:00 昼食・休憩

### 【午後の部】

13:00-15:00 セッション1：トイレ利用者からの「まちなかトイレ」の現状と課題  
コーディネーター：川内 美彦 (東洋大学人間環境デザイン学科教授)

①バリアフリーの視点から  
岡村 道夫 (NPO 法人横浜ジェントルタウン倶楽部)

②インバウンド観光客とトイレ

③LGBTにやさしいトイレとは  
三橋 順子 (性社会・文化史研究者)

④子連れ外出とまちなかトイレ  
今井 幸子 (つるみ“ままっぷ”を作る会)

- 15:00-15:20 休憩
- 15:20-17:20 セッション2：設置・管理者からの「まちなかトイレ」の現状と課題  
コーディネーター：小林 純子（建築家、日本トイレ協会副会長）
- ①まちなかトイレ等の環境整備に向けて  
小野田 吉純（横浜市建築局建築指導部担当部長）
  - ②パブリックトイレ構想と公民連携を軸とした新たな公共トイレ概念  
城山 佳胤（豊島区政策経営部長）
  - ③商業施設のトイレ  
塩崎 匠（㈱相鉄ビルマネジメント）
  - ④コンビニのトイレ  
中嶋 一志（㈱ファミリーマート建設部）
  - ⑤鉄道駅のトイレ  
相模鉄道
- 17:20-17:30 総括、閉会
- 17:40-19:30 【交流懇親会】※グッドトイレ選奨の入選作発表
- お申込方法 参加希望の方は、①氏名（ふりがな）②所属（会社名、部署等）③連絡先（住所、電話、メールアドレス）④交流会（会費4,000円）の参加の可否を明記のうえ、下記のシンポジウム実行委員会事務局までメールにてお申し込み下さい。
- お問合せ 全国トイレシンポジウム実行委員会事務局  
(株)ダイナックス都市環境研究所内(担当：山本・石垣)Eメールまたは電話にて  
TEL:03-3580-8221 E-mail: sympo@toilet-kyoukai.jp  
URL: <http://www.toilet-kyoukai.jp/>





## プログラム ◆講演 (13:00~14:00)

「佐久総合病院・足利赤十字病院の事例を踏まえた医業経営」

近藤 彰宏 (日建設計 設計部門理事 副代表)

## ◆鼎談 (15:00~16:30)

「病院建設と病院マネジメント」

演者：河口 豊 (滋慶医療科学大学院大学 特任教授)

神野 正博 (社会医療法人財団 薫仙会 理事長) ほか

問合先 HOSPEX Japan 事務局 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

TEL: 03-3434-1988 FAX: 03-3434-8076

URL: <http://www.jma.or.jp/HOSPEX/ja/top/iryuu.html>

